

## 令和3年度の活動経過（設立8年目）

令和2年1月に、国内初の新型コロナウイルス感染者が確認されて以降、感染者が全国に拡大しました。令和3年度には、春に第4波、夏に第5波、冬から春に第6波と断続的に感染が拡大し、不要不急の外出自粛や営業自粛等の要請がされ、終息が見込めない中で、多くのイベントが中止となりました。また、外食需要、観光需要等の減少が続き、会員の経営にも大きな影響がありました。

このため、前年度に引き続き、協議会総会は書面決議、令和3年度の会員負担金の納入は保留とし、コロナ禍においても実施できる事業を行いました。

### ○そばの生産性及び品質向上対策

<木曽産そば生産安定技術講習会>

例年ある湿害を課題として、11月以降の開催を予定しましたが、新型コロナウイルス感染症の感染レベルが高止まり、まん延防止措置も適用される中で、開催を断念しました。

### ○木曽のそばPR活動

<地域振興局内にある木曽のそば推進協議会ホームページを活用した事業>

10月にホームページの内容をリニューアルし、協議会員おすすめメニューも掲載しました。

### ○その他

①災害により営業休止を余儀なくされた店舗のそば粉を会員にあっせんし、買取にご協力いただきました。

②会員負担金の納入方法について検討を行いました。